



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月12日

上場会社名 小倉クラッチ株式会社 上場取引所 東
コード番号 6408 URL <https://www.oguraclutch.co.jp>
代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）小倉 康宏
問合せ先責任者（役職名）取締役執行役員経営管理本部長（氏名）竹内 修（TEL）0277-54-7101
兼グローバル財務部長
半期報告書提出予定日 2025年11月12日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	20,554	△6.7	512	124.9	376	△25.1	234	△19.1
2025年3月期中間期	22,026	1.3	228	—	502	137.6	290	—

（注）包括利益 2026年3月期中間期 △539百万円（—％） 2025年3月期中間期 1,750百万円（73.4％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	156.80	—
2025年3月期中間期	193.85	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	44,422	17,087	38.5	11,421.41
2025年3月期	47,013	17,701	37.7	11,831.08

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 17,087百万円 2025年3月期 17,701百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期（予想）			—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2026年3月期（予想）配当金は、現時点では未定とさせていただきます。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,600	△7.5	640	37.7	480	△36.0	210	△81.9	140.36

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期中間期	1,553,323株	2025年3月期	1,553,323株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	57,263株	2025年3月期	57,107株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年3月期中間期	1,496,144株	2025年3月期中間期	1,496,303株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(収益認識関係)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における世界経済につきましては、米国の関税政策による景気減速や中国経済の減速懸念、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の不安定化など、不透明な状況が続きました。日本経済につきましても、インバウンド需要の増加や雇用・所得環境の改善を背景に景気は緩やかな回復が続いておりますが、資源・エネルギー価格の高止まりや為替動向などが経済環境に影響を及ぼしております。

このような状況のもとで、当社グループはグローバル市場で積極的な販売活動を行ってまいりました。その結果、当中間連結会計期間における売上高は20,554百万円と前年同期と比べ1,471百万円の減少(前年同期比6.7%減)となりました。営業利益は512百万円と前年同期と比べ284百万円の増加(前年同期比124.9%増)となりましたが、経常利益は為替差損の計上等により376百万円と前年同期と比べ126百万円減少(前年同期比25.1%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は234百万円と前年同期と比べ55百万円の減少(前年同期比19.1%減)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 輸送機器用事業

輸送機器用事業においては、アジア(中国除く)、アメリカにおける売上減少により輸送機器事業全体でも売上が減少しました。

その結果、売上高は14,503百万円と前年同期と比べ1,791百万円の減少(前年同期比11.0%減)となり、セグメント利益は382百万円と前年同期と比べ201百万円の増加(前年同期比111.6%増)となりました。

② 一般産業用事業

一般産業用事業においては、モータ、変・減速機、シャッター、金属工作、金属加工、ロボット業界等への売上が増加したため、一般産業用事業全体でも売上が増加しました。

その結果、売上高は5,837百万円と前年同期と比べ305百万円の増加(前年同期比5.5%増)となり、セグメント利益は129百万円と前年同期と比べ81百万円の増加(前年同期比169.3%増)となりました。

③ その他

その他では、売上高が214百万円と前年同期と比べ15百万円の増加(前年同期比7.6%増)となり、セグメント利益は0百万円(前年同期は1百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の資産につきましては、流動資産は主に、現金及び預金の減少等により28,969百万円(前期末比2,149百万円減)となりました。固定資産は主に、有形固定資産の減少等により15,453百万円(前期末比441百万円減)となりました。その結果、資産合計は44,422百万円(前期末比2,591百万円減)となりました。

負債につきましては、流動負債は主に、短期借入金の減少等により20,845百万円(前期末比1,242百万円減)となり、固定負債は主に、長期借入金の減少等により6,490百万円(前期末比733百万円減)となりました。その結果、負債合計は27,335百万円(前期末比1,976百万円減)となりました。

純資産につきましては、為替換算調整勘定の減少等により17,087百万円(前期末比614百万円減)となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,836百万円(前年同期比731百万円増)となりました。これは主に税金等調整前中間純利益384百万円、減価償却費893百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は589百万円(前年同期に得られた資金は22百万円)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出578百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1,574百万円(前年同期比129百万円減)となりました。これは主に借入金の返済支出によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2025年5月14日に公表いたしました業績予想を修正いたします。詳細につきましては、本日(2025年11月12日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,933	7,238
受取手形及び売掛金	8,437	7,829
電子記録債権	2,868	3,030
商品及び製品	4,405	3,872
仕掛品	3,330	3,214
原材料及び貯蔵品	3,429	3,312
その他	791	518
貸倒引当金	△76	△47
流動資産合計	31,118	28,969
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	5,748	5,281
その他(純額)	7,234	7,051
有形固定資産合計	12,983	12,332
無形固定資産		
その他	788	718
無形固定資産合計	788	718
投資その他の資産	2,123	2,401
固定資産合計	15,895	15,453
資産合計	47,013	44,422
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,838	3,553
電子記録債務	2,977	2,848
短期借入金	13,216	12,134
1年内償還予定の社債	—	150
未払法人税等	114	82
賞与引当金	314	336
その他	1,626	1,738
流動負債合計	22,087	20,845
固定負債		
社債	1,200	1,020
長期借入金	4,202	3,649
繰延税金負債	644	740
役員退職慰労引当金	732	674
退職給付に係る負債	188	179
その他	255	225
固定負債合計	7,223	6,490
負債合計	29,311	27,335

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,858	1,858
資本剰余金	1,751	1,751
利益剰余金	10,759	10,918
自己株式	△352	△353
株主資本合計	14,016	14,175
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	227	468
為替換算調整勘定	3,414	2,413
退職給付に係る調整累計額	43	29
その他の包括利益累計額合計	3,685	2,911
純資産合計	17,701	17,087
負債純資産合計	47,013	44,422

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	22,026	20,554
売上原価	18,656	17,112
売上総利益	3,369	3,442
販売費及び一般管理費	3,141	2,929
営業利益	228	512
営業外収益		
受取利息	43	44
受取配当金	21	24
為替差益	215	—
不動産賃貸料	29	4
その他	168	73
営業外収益合計	478	148
営業外費用		
支払利息	156	151
手形売却損	1	1
為替差損	—	109
その他	46	21
営業外費用合計	204	284
経常利益	502	376
特別利益		
関係会社株式売却益	145	—
貸倒引当金戻入額	—	10
特別利益合計	145	10
特別損失		
固定資産除却損	11	1
関係会社整理損	91	—
特別損失合計	103	1
税金等調整前中間純利益	543	384
法人税、住民税及び事業税	187	97
法人税等調整額	65	51
法人税等合計	253	149
中間純利益	290	234
親会社株主に帰属する中間純利益	290	234

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	290	234
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△47	241
為替換算調整勘定	1,520	△1,001
退職給付に係る調整額	△13	△13
その他の包括利益合計	1,460	△773
中間包括利益	1,750	△539
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,750	△539
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	543	384
減価償却費	928	893
のれん償却額	10	7
固定資産除却損	11	1
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△172	△35
賞与引当金の増減額(△は減少)	13	22
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	21	△7
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△53	1
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△23	△57
受取利息及び受取配当金	△64	△69
支払利息	156	151
為替差損益(△は益)	△316	162
関係会社株式売却損益(△は益)	△145	—
関係会社整理損益(△は益)	91	—
売上債権の増減額(△は増加)	602	6
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,434	271
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,493	△74
その他	△167	314
小計	1,379	1,972
利息及び配当金の受取額	61	69
利息の支払額	△157	△151
法人税等の支払額	△177	△54
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,105	1,836
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△428	△411
定期預金の払戻による収入	1,418	416
有形固定資産の取得による支出	△1,157	△578
有形固定資産の売却による収入	38	10
投資有価証券の取得による支出	△3	△3
貸付けによる支出	△6	△5
貸付金の回収による収入	1	1
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	21	—
その他	137	△19
投資活動によるキャッシュ・フロー	22	△589

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,425	2,788
短期借入金の返済による支出	△3,302	△3,539
長期借入金の返済による支出	△695	△698
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△74	△74
その他	△55	△49
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,703	△1,574
現金及び現金同等物に係る換算差額	509	△363
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△65	△690
現金及び現金同等物の期首残高	7,199	7,470
現金及び現金同等物の中間期末残高	7,133	6,780

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	輸送機器用事業	一般産業用事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,295	5,532	21,827	199	22,026
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4	9	14	—	14
計	16,299	5,541	21,841	199	22,040
セグメント利益又は損失(△)	180	48	229	△1	228

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防災関連業界向け等の輸送機器用事業及び一般産業用事業以外の事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	229
「その他」の区分の損失(△)	△1
中間連結損益計算書の営業利益	228

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	輸送機器用事業	一般産業用事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,503	5,837	20,340	214	20,554
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7	9	16	—	16
計	14,510	5,846	20,357	214	20,571
セグメント利益	382	129	512	0	512

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防災関連業界向け等の輸送機器用事業及び一般産業用事業以外の事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	512
「その他」の区分の利益	0
中間連結損益計算書の営業利益	512

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	輸送機器用事業	一般産業用事業	計		
日本	5,614	3,373	8,987	144	9,131
中国	236	1,704	1,941	—	1,941
アジア(中国除く)	2,852	159	3,011	2	3,014
アメリカ	5,437	174	5,611	45	5,657
欧州	1,546	9	1,556	3	1,560
その他	607	110	717	3	721
顧客との契約から生じる収益	16,295	5,532	21,827	199	22,026
外部顧客への売上高	16,295	5,532	21,827	199	22,026

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防災関連業界向け等の輸送機器用事業及び一般産業用事業以外の事業等を含んでおります。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	輸送機器用事業	一般産業用事業	計		
日本	6,166	3,572	9,739	179	9,919
中国	271	1,850	2,121	—	2,121
アジア(中国除く)	2,047	141	2,189	—	2,189
アメリカ	4,015	142	4,158	31	4,190
欧州	1,274	10	1,284	—	1,284
その他	728	119	847	2	850
顧客との契約から生じる収益	14,503	5,837	20,340	214	20,554
外部顧客への売上高	14,503	5,837	20,340	214	20,554

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防災関連業界向け等の輸送機器用事業及び一般産業用事業以外の事業等を含んでおります。